

令和2年11月25日

長距離フェリーと主要離島航路の上半期輸送量は、  
旅客・車両ともに大幅減少  
～令和2年度上半期実績～

輸送実績の概要

九州発着の長距離フェリー（5社11航路）及び九州管内の主要離島航路（12社16航路）の令和2年度上半期輸送実績は、新型コロナウイルス感染症の拡大が大きく影響したことで、旅客・車両ともに大幅な減少となりました。

くわえて、主要離島航路においては、台風10号等や荒天による欠航も大幅な減少の要因となっています。

**長距離フェリー航路**

（別紙1参照）

令和2年度上半期 輸送実績

- ① 旅客：292,524人（前年同期比 33.1%）
- ② 車両：461,973台（前年同期比 74.2%）

**主要離島航路**

（別紙2参照）

令和2年度上半期 輸送実績

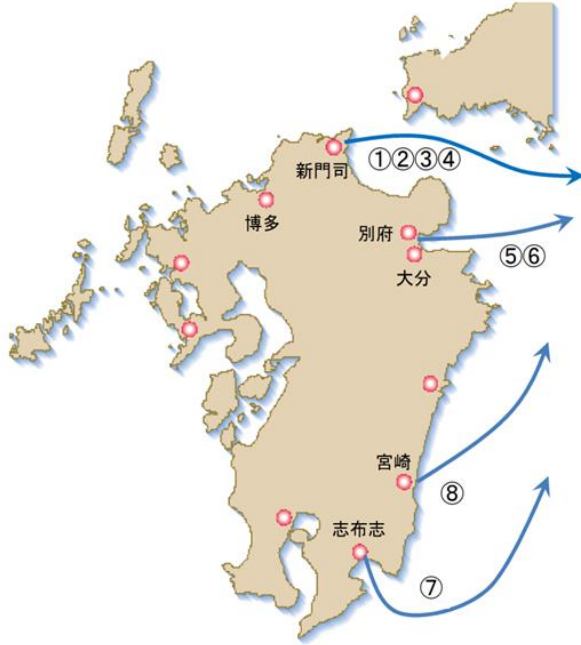
- ① 旅客：749,325人（前年同期比 40.9%）
- ② 車両：100,968台（前年同期比 76.4%）

長距離フェリー航路実績資料

〈別紙1〉

「長距離フェリー」

陸上輸送のバイパス的な旅客フェリーで、片道の航路距離が300 km以上の航路をいう。全国には8社11航路があり、その内5社8航路が九州に発着している。



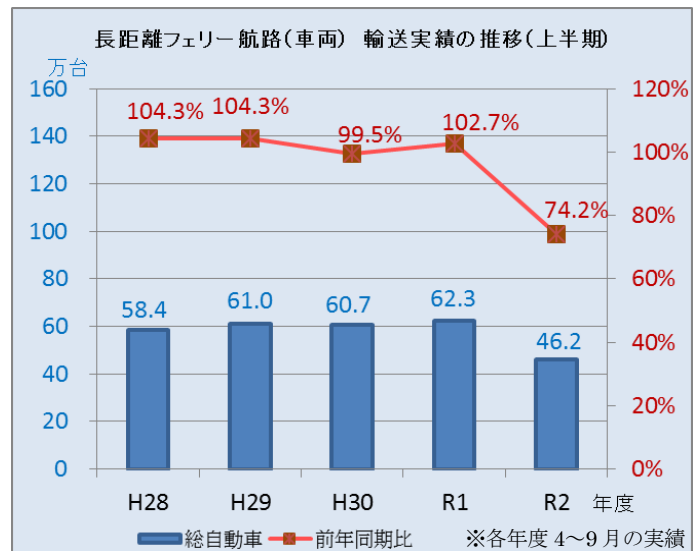
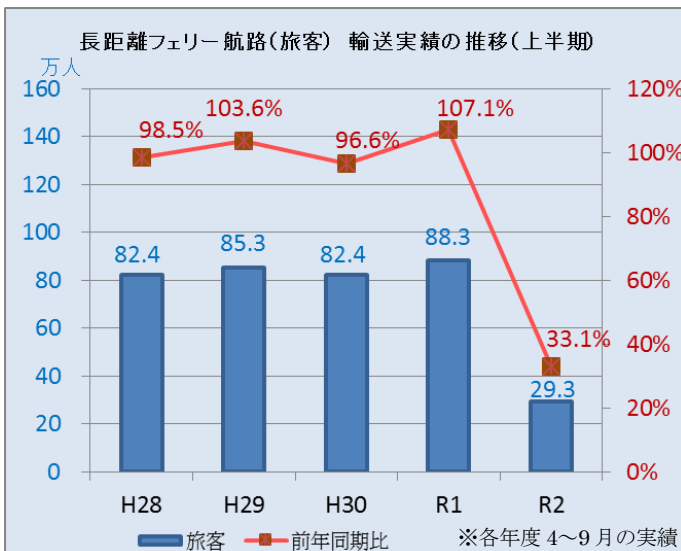
令和2年9月30日現在

事業者名	航路名
1 阪九フェリー(株)	① 新門司～神戸
	② 新門司～泉大津
	③ 北九州～徳島～東京
	④ 大阪～門司
2 オーシャントランス(株)	⑤ 大阪～別府
	⑥ 大分～神戸
3 (株)名門大洋フェリー	⑦ 大阪～志布志
4 (株)フェリーさんふらわあ	⑧ 宮崎～神戸
5 宮崎カーフェリー(株)	
5社	8航路

令和2年度(上半期) 長距離フェリー航路区間別 輸送実績

	旅客(人)	前年同期比	総自動車(台)	前年同期比
北九州～阪神	160,873.0	35.3%	241,922	74.4%
中九州～阪神	61,566.0	28.7%	68,628	70.5%
南九州～阪神	62,615.0	33.2%	88,453	75.3%
小計	285,054.0	33.2%	399,003	73.9%
北九州～京浜	7,470.0	30.8%	62,970	76.0%
合計	292,524.0	33.1%	461,973	74.2%

(注) 1. 「旅客」は、小人1名を0.5名として計上した。



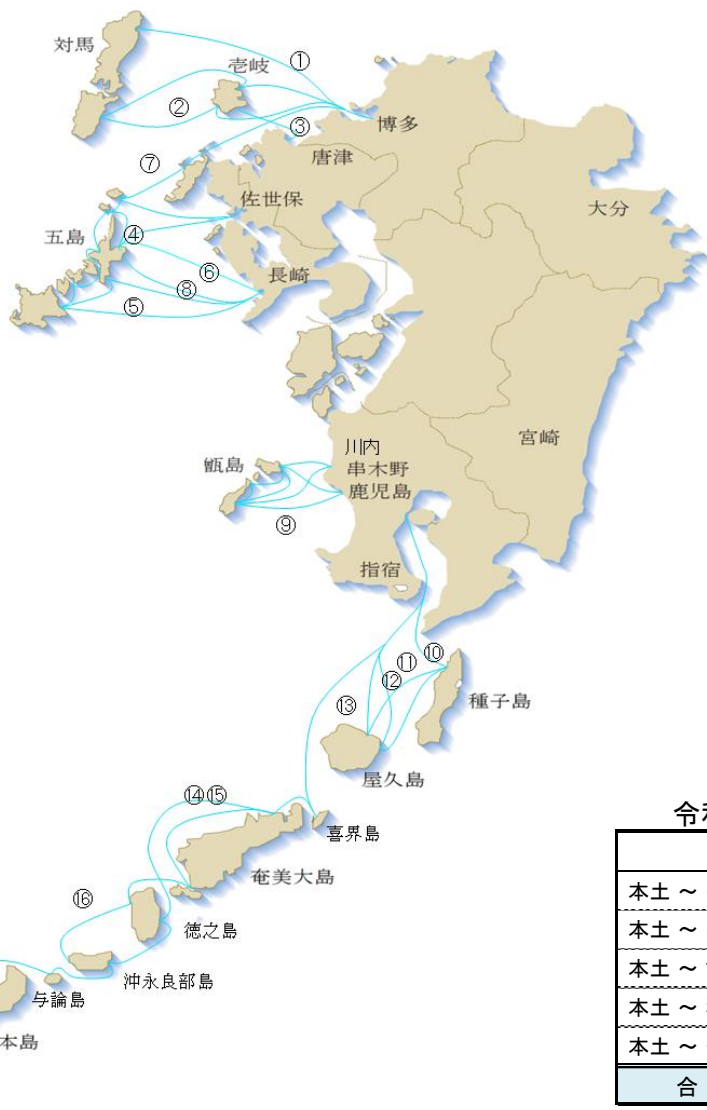
主要離島航路実績資料

〈別紙2〉

### 「主要離島航路」

九州の離島には85の一般旅客定期航路が開設されている。そのうち杓岐・対馬、五島列島、甌島、種子島、屋久島、奄美、沖縄と本土を結ぶ航路を主要離島航路といい、12社16航路が運航している。

令和2年9月30日現在



離島名	事業者名	航路名
杓岐島 対馬島	1 九州郵船(株)	① 博多～比田勝
		② 博多～杓岐～対馬
		③ 印通寺～唐津
五島列島	2 九州商船(株)	④ 佐世保～上五島
		⑤ 長崎～五島
	3 野母商船(株)	⑦ 福江～青方～博多
		4 五島産業汽船(株)
甌島	5 甌島商船(株)	⑨ 串木野・川内～甌島
種子島 屋久島	6 コスモライン(株)	⑩ 鹿児島～種子島・屋久島
		7 種子屋久高速船(株)
	8 岩崎産業(株)	⑫ 鹿児島～種子・屋久
		9 折田汽船(株)
奄美 沖縄	10 マリックスライン(株)	⑭ 鹿児島～那覇
		11 マルエーフェリー(株)
	12 奄美海運(株)	⑯ 鹿児島～喜界～知名
合計	12社	16航路

### 令和2年度(上半期) 主要離島航路区間別 輸送実績

	旅客(人)	前年同期比	総自動車(台)	前年同期比
本土～杓岐・対馬	218,810.0	40.6%	33,752	74.3%
本土～五島列島	244,827.0	40.2%	21,887	71.5%
本土～甌島	57,469.5	57.8%	9,824	81.1%
本土～種子・屋久	166,293.0	39.2%	13,930	76.7%
本土～奄美・沖縄	61,925.5	38.3%	21,575	83.3%
合計	749,325.0	40.9%	100,968	76.4%

(注) 1. 「旅客」は、小人1名を0.5名として計上した。

